

平成28年度 働く女性応援ネットワーク会議 委員の発言に対する対応状況等

年度	開催日	委員名	意見（提案）	対応状況
28	H28. 6. 19		この回は岐阜・愛知・滋賀の3県からの視察団との意見交換会となったため、県施策等への提言・意見はなし。	
	H29. 3. 19	元木委員	（女性の再就職支援講座について） 参加者が少なかったのは取組みがあまり知られていないのでは。	平成29年度における事業実施に際し、小中学校の保護者宛てに案内チラシを送付し、広く周知することを計画しております。今後とも参加者の増加に向けて取り組んで参ります。
		米澤委員	（テレワークについて） 雇用型の推進にはまだ至っていないのでは。	これまで雇用型テレワークの普及に関し、各種イベントでの広報、相談のあった企業へのアドバイザーの派遣などを行ってまいりました。平成29年度においては、テレワークコーディネーターが直接企業を訪問し、導入に向けたアドバイスする取組みを実施します。
		川崎委員	（テレワークについて） 県単位でセキュリティの安心を伝えることができれば（中小企業の）皆さんも安心してテレワークに取り組むことができるのではないかと。	平成29年度事業において、企業向けのテレワーク導入におけるセキュリティ対策等の研修を行う予定としています。
		藍原副会長	（女性の活躍について） 管理職じゃない人たちも仕事の面白みを刺激するような研修とかあればいいと思う。	女性上司と女性部下がペアで参加し、意見交換等を行う異業種交流会を今年度開催する予定としております。女性部下の意識向上につながるよう取り組んで参ります。
藍原副会長	（女性の活躍について） 男性経営者の意識が少し低い。経営者の意識を変えるような取組みが必要。	女性の働きやすい職場づくりを主題とした「働く女性応援シンポジウム」を開催する予定としています。経営者の意識改革につながるよう内容を検討していきます。		